

2026（令和8）年8月31日

報道機関各位

（公財）アイヌ民族文化財団

「アイヌアートショー2026」開催

アーティストや工芸家たちの作品や表現に、五感を通じて触れる特別な2日間

公益財団法人アイヌ民族文化財団（札幌市中央区、常本照樹理事長）が運営するウポポイ（民族共生象徴空間、以下「ウポポイ」）では、2026年10月11日（日）・12日（月・祝）の2日間にわたり、「アイヌアートショー2026」を開催いたします。本イベントは、アイヌ文化の伝統を受け継ぎながら、現代的な創造性によって新たな表現へと広げるアーティストや工芸家が一堂に会する場として開催しています。5回目の節目を迎える本年は、これまで以上に多彩なプログラムを展開し、「AINU ART」の新たな可能性に挑戦します。会場では、例年ご好評をいただいている工芸作品やアート作品の展示・販売に加え、海外からアメリカ先住民ホピのアーティストをゲストに迎え、国際的な視点からの交流を実現します。さらに、トンコリ奏者であり映像監督としても活躍する OKI 氏による最新の映像と空間を体感いただけます。来場者の皆様にアイヌ文化の継承と発展、現代的な魅力を広く発信するとともに、多様な文化が響き合う新たな創造の場を創出します。

▼開催概要

タイトル： アイヌアートショー2026

開催日： 2026年10月11日（日）、12日（月・祝）

【開催場所】と主なプログラム

【多目的ホール】

(1)「ポロトのビッグエカシ」

OKI 氏による舞台挨拶に続き、30分の映像を両日4回上映（予定）

(2) OKI 氏によるアート作品展示と両日午後にトークショーを開催

【ヤイハノッカラ チセ（体験学習館）】

(3) アーティスト・工芸家による展示販売（全18ブースを予定）

アメリカ先住民ホピの銀細工師による宝飾品とアイヌ工芸家による工芸品の展示販売

(4) アーティストトーク

11日：アメリカ先住民ホピの銀細工師によるトークショーを開催

12日：アイヌ工芸家によるトークショーを開催

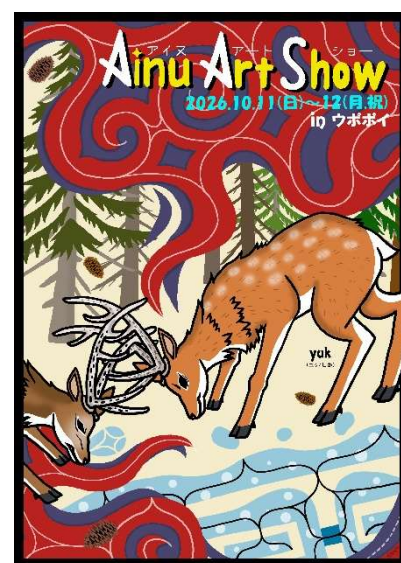
(5) 食文化体験

白糠の伝承者による食文化のお話とアイヌ料理の実食体験を両日に開催

(6) ワークショップ

工芸作家を講師に迎え両日午前と午後の2回開催

※詳細は特設ウェブサイトを参照 <https://ainu-upopoy.go.jp/lp/artshow-2026/>



▲メインビジュアルはアイヌ文化をイラストで表現する小笠原小夜（おがさわらさよ）氏の書き下ろし



（特設ウェブサイト）

【ウポポイ】日本の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興と創造等の拠点として2020年北海道白老町にオープン。正式名称は民族共生象徴空間。愛称「ウポポイ」は「（おおぜいで）歌うこと」を意味する。公益財団法人アイヌ民族文化財団が運営。ウポポイ公式ウェブサイト：<https://ainu-upopoy.go.jp>

【お問合せ先】

（公財）アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 誘客広報課 松橋

E-mail submit@ainu-upopoy.jp TEL 0144-84-7318 FAX 0144-82-3685